

サイエンスレクチャー2025

開園100周年を記念し開始したサイエンスレクチャー、植物や多様性保全、植物園に関わるさまざまな話題を、専門家がわかりやすく解説します。

時間：13:30~15:00（受付13:00~）

場所：植物園会館 2階 多目的室、定員60名（受付13:00~先着順）

主催：京都府立植物園・京都府立大学新自然史科学創生センター・
きょうと生物多様性センター



2025年5月3日（土） 植物とアリとカイガラムシ 1000万年続いた"持ちつ持たれつ"の関係

大阪公立大学 上田 昇平 氏



写真提供：小松貴氏



お問い合わせ先 京都府立植物園 京都市左京区下鴨半木町 TEL 075-701-0141

■入園料 一般500円 65歳以上・高校生250円 中学生以下無料 ■入園時間 9:00~16:00（17:00閉園）

※時期により時間延長、早朝開園等を実施します。

※入園料のみで観覧温室にもお入りいただけます■温室入室時間 10:00~15:30（16:00閉室）

※障害者の方及び介護者の方（証明できるものを提示）は入園料無料

■アクセス JR「京都駅」・近鉄「京都駅」・阪急「烏丸駅」から

地下鉄「北山駅」下車3番出口すぐ又は同「北大路駅」車3番出口から東へ徒歩約10分

◆ご来園には地下鉄・市バスをご利用ください◆

サイエンスレクチャー2025

4月12日（土）

「ちょっとマニアックな絵かき虫の話」

大島 一正（おおしま・いっせい）氏

京都府立大学 大学院生命環境科学研究科 教授

5月3日（土）

「植物とアリとカイガラムシ1000万年続いた"持ちつ持たれつ"の関係」

上田 昇平（うえだ・しょうへい）氏

大阪公立大学 大学院農学研究科 准教授

6月8日（日）

「コケはまずくて動物に食べられない”は本当か？」

今田 弓女（いまだ・ゆめ）氏

京都大学 大学院理学研究科 生物科学専攻 助教

7月27日（日）

「カキノキの虫こぶ葉巻に棲息するアザミウマの謎」

中尾 史郎（なかお・しろう）氏

京都府立大学 生命環境科学研究科教授

8月3日（日） 谷垣 岳人（たにがき・たけと）氏

龍谷大学 政策学部 准教授

「カブトとクワガタ集まる樹液酒場はカミキリムシのおかげ?:カミキリムシと植物との深い関係」

8月10日（日） 尾崎 克久（おざき・かつひさ）氏

JT生命誌研究館 研究セクター 研究員(室長)

「アゲハチョウが教えてくれる生きもののつながり

～好き嫌いのヒミツを科学する～」

8月17日（日）加藤 真（かとう・まこと）氏

京都大学名誉教授

「花と虫：ともに歩んだ1億年」

9月14日（日）高倉 耕一（たかくら・こういち）氏

滋賀県立大学 環境科学部 生物資源管理学科 教授

「牧野富太郎が見た“ふつうの草”は今どこに？」

イヌノフグリと外来種の物語」